

人間栄養学科の「専門分野基礎プログラム」について

【合格者の皆さんへ】

広島文教大学人間科学部人間栄養学科に合格おめでとうございます。

入学前の学びを通して、4年間の大学生活を充実したものにしていただければと思います。

1年次に開講される授業の中で、解剖生理学、生化学、食品学、調理学などを十分に理解するためには、高校の生物や化学、数学の基本的な知識が必要です。しかし、高校でこれらの授業科目を十分に学んでいない、あるいは苦手で不安に思っている方も少なくないのではないのでしょうか？そこで、1年次の授業にスムーズに入れるように、管理栄養士を目指す方のために用意された生物・化学・数学の課題に取り組んでいただきます。入学前教育に真剣に取り組むことにより自主学習の習慣も身につけ、大学での学びの基礎が修得できます。

◆ 1年次の授業準備として、生物・化学・数学の課題にチャレンジ!

1. 「専門分野基礎プログラム」の取り組み方法・流れについて

1) テキストを書店（インターネット）などで購入します。

書名：「栄養士・管理栄養士をめざす人の基礎トレーニングドリル」

著者：小野廣紀・日比野久美子・吉澤みな子

発行：化学同人（2018/03 発売）

ISBN：978-4-7598-1941-00

2) 自主学習用に適当なノート（例：コクヨのキャンパスノート）を1冊準備します。

3) 1) のテキストに取り組む際に、小学校～高校で使用した生物や化学、数学（算数）の教科書・図説があると便利です。

2. 学習の際のポイントについて

- ・「生物・化学」と「数学」について、レッスン1から順に取り組んでください。「生物・化学」では生物のレッスン1から順に進め、生物を終えたら化学のレッスン1から順に進めていってください。
- ・「生物・化学」と「数学」について、それぞれ1日1レッスンを終わらせることを目標にして、毎日継続して学習しましょう。
- ・高校で「生物基礎」、「化学基礎」を履修されていない場合は、高校の理科教員に相談をしながら学習してみてください。NHKの高校講座/生物基礎、化学基礎のご視聴もお勧めします。インターネット/スマートフォンが使用可能な方は、次のウェブサイトでも学習したい単元を選び視聴できます。
<https://www.nhk.or.jp/kokokoza/>
- ・「数学」で分からないことがあったら、高校の数学教員に相談しながら学習してみてください。
- ・特に「練習問題」で正解できなかったところや、答えるのに時間がかかり理解が不十分だったと思う箇所は、解説・例題を読み直して繰り返し学習しましょう。

3. 学習の進め方について

- 1) テキストの「レッスン」の各項目の解説を読んでください。太字の語句は特に大切ですので自主学習ノートにまとめていきましょう。
- 2) 各項目の例題の【解き方】を参考にして、練習問題・チャレンジ問題を解き、答えを自主学習ノートに書いてください。

- 3) 1つの項目内のすべての問いに答え終えたら、巻末の解答をみながら、答え合わせをしてください。それぞれの問題の右上にチェック欄が三つあります。一つめのチェック欄に、項目内の問題のすべてに正解できたら○、正解できなかった問題があればチェック✓を書き入れましょう。
- 4) 解説と例題を読み直し、もう一度問題を解き直してください。テキストの解説だけでは理解できない場合は、高校の教科書や参考書も読み直しましょう。二つめのチェック欄に、項目内の問題のすべてに正解できたら○、正解できなかった問題があればチェック✓を書き入れましょう。次の項目に進みましょう。
- 5) テキストの全てのレッスンの問題を解き終えたら、チェック欄に○が書き入れられていない項目を探して、もう一度同じ問題を解きましょう。自主学習ノートに答えを書き、答え合わせをしてください。全て正解できたら三つめのチェック欄に○を書き入れましょう。
- 6) 正解できなかったところ、理解が不十分だったところを再復習します。
- 7) 自主学習ノートは、入学後に提出していただきます。

4. 2月14日(土) プレスチューデントデイに課題を持参しましょう

プレスチューデントデイでは、取り組まれた「専門分野基礎プログラム」の課題についてご質問やご相談をお受けします。自主学習ノートとテキスト「栄養士・管理栄養士をめざす人の基礎トレーニングドリル」を必ず持参してください。

欠席等で持参が難しい場合は、入学時に持参して下さい。

◇わからないことや疑問点があれば、大学公式サイト「入学前学習」ページの問い合わせフォームをご利用ください。